

【 議 事 録 】(概要)

実施日時 令和2年8月27日(木) 18:20~19:15

会 議 名	越谷市総合振興計画審議会 環境・防災・産業振興部会 第2回会議	会場	越谷市役所本庁舎5階 第2委員会室
件名/議題	<p>【越谷市総合振興計画審議会環境・防災・産業振興部会 第2回会議】</p> <p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 第5次越谷市総合振興計画基本計画(素案)について</p> <p>(2) 環境・防災・産業振興部会 報告書(案)について</p> <p>3 その他</p> <p>4 閉会</p>		資料:(<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)
出席者	<p><委 員>(7人)</p> <p>〔1号委員〕</p> <p>石山博委員、井橋吉一委員、岡崎尚而委員、金子繁雄委員、豊田好輝委員、中村将義委員</p> <p>〔2号委員〕</p> <p>松苗真吉委員</p> <p><事務局>(3人)</p> <p>市長公室政策課:戸張調整幹、杉野主幹</p> <p>策定業務支援者:ランドブレイン株式会社(1人)</p> <p><職員>(2人)</p> <p>環境政策課長、リサイクルプラザ所長</p> <p><傍聴者>(0人)</p>		
欠席者	〔3号委員〕柳澤茉莉委員		

●合意・決定事項

別紙 (■有 □無)

内 容

- ・部会報告書に関して、第2回会議での部会委員からの意見等を踏まえ、最終的な修正については、部会長・副部会長に一任することです承した。

越谷市総合振興計画審議会環境・防災・産業振興部会 第2回会議 会議録概要

<越谷市総合振興計画審議会環境・防災・産業振興部会 第2回会議>

1 開会

政策課杉野主幹の司会により越谷市総合振興計画審議会環境・防災・産業振興部会第2回会議を開会

資料確認及び前回会議録の確認

岡崎部会長より開会のあいさつ

2 議事

・傍聴者の確認（傍聴者無し）

(1) 第5次越谷市総合振興計画基本計画（素案）について

事務局から第5次越谷市総合振興計画基本計画（素案） 第4章分野別計画大綱4（大項目4-1）について、説明を行った。

(部会長) それでは説明がありました4-1について審議します。何かご意見はありますでしょうか。

(委員) 「4.1.1 脱炭素社会をつくる」について、市の太陽光発電設備で発電容量が9,800kWということで、2,378kWぐらい増えるとのことだが、これはどれくらいの量なのか、分かりやすく説明してほしい。

(環境政策課長) 現状から目標に向かって増えていく中身だが、ひとつは新しい公共施設4か所程度に設置していくもので、それぞれ10kWないしは20kWのものを想定している。もう一つは現在も行っている住宅に対する太陽光の補助で、一件につき平均4.5kW程度のものを付けている。それを年間70~80件程度、5年間。検討中の取り組みは事業所向けの補助で、1件当たり10kW程度、年間5件、5年間。合計すると2,390kWで、現状と足して約9,800kWという計算になる。

一般家庭では月あたり300kW必要になる。太陽光発電では、年間1000時間発電を行う計算になる。一般住宅であれば3kW程度の太陽光パネルを設置すれば年間3000kWとなり、自家発電でまかなえる計算になる。

(委員) リユースの発電所の電力量はどのくらいになるのか。

(環境政策課長) 平成30年度では、9,000万kWh電力となっており、かなりの電力が発生している。

(委員) 東京電力に売却する値段が安い。直接消費者に提供できないか。越谷市の各家庭分はリユースの発電所でまかなえるのではないか。

(委員) 太陽光発電については、いろいろなメーカーの話があるが、個人的に荷物を運ぶ台車に4~5万円のパネルを1つ乗せ、どの位の電力が使えるか実験している。天候に左右される。蓄電池は高い。大いに発展すればいいと思っている。

(2) 環境・防災・産業振興部会 報告書（案）について

事務局から【資料1】報告書（案）、【資料2】報告書（案）への意見反映状況について説明を行った。

(部会長) それではただいま説明のありました報告書（案）について、修正すべき点など、ご意見ご質問ございますでしょうか。

(委員) 別紙と資料2の4-3について、「市役所を退職したOBによる消防団の組織化」につ

いて、今回は、消防職員のOBという意見を述べた。議事録は修正しているが、資料2も併せて修正したほうがよい。

(事務局) 広い意味で行政職員という認識で記載させていただいた。議事録と合わせるならば消防職員OBという形で修正させていただきたいがいかがか。

(委員) 問題なければよいが、知識が豊富な消防職員OBが退職して終わってしまうのがもったいないので、一般の市役所職員OBとは別枠で組織をつくっていただきたい。

(事務局) 「市役所を退職した」という表現を、「消防職員OB」という表現に修正させていただければと思います。

(部会長) よろしいでしょうか。部会としては結構でございます。

(委員) この手の内容は、あまり具体化しすぎると、ぎすぎすしたものになりかねないのではないか。

(委員) 意見書として出すものが、私が前回言った文言と違ったので誤解が無いように修正してほしいという意図である。

(部会長) 報告書(案)の内容について、追加等があれば意見を賜りたい。

(委員) 災害について、仙台防災枠組みというものがある。2015年3月に仙台で第3回国連防災会議があり、パブリックビューイングを含め15万人参加の世界会議が行われた。2015年から2030年までの仙台防災枠組みが国連の政府間協議のプロセスを経て採択され、これをもとに日本国内では国土強靱化計画が設定された。これらの法律や計画により越谷市の事業も多く実施されている。東日本大震災を仙台防災枠組み、神戸大震災を兵庫防災枠組みという言葉に変えている。当部会において、仙台防災枠組みという意見をまとめたかと思っているがいかがか。

(委員) 文言を入れることには反対しないが、我々もよく知らない言葉なので、わかりやすい注釈を入れて一般の人にも理解できるようにしないと意味がない。スペース的に可能なのか。事務局の方でできるのであれば、入れてもよい。

(委員) 中身が分からないので、いいかどうか分からない。私は知らないが、事務局は分かるか。

(事務局) 大きな災害に対する対応などの世界会議が仙台で行われ、仙台枠組みとして考え方をまとめたものになっている。第2回は兵庫、第1回は横浜。現在国の方で、仙台防災枠組みに沿って国土強靱化基本計画の方向性を示している。災害への対応は当然で、災害が起きた時にどれだけ人命・財産・生活を守っていけるかということに考え方を置いて、事前復興に力を入れる考え方が示されている。基本計画に関連付けて文言を入れてはどうかというご提案だと思う。基本構想の社会潮流、SDGsやパリ協定で採択された脱炭素のレベル感の認識である。防災を含めた大綱4の中で、こういった内容を報告書として出していくのはいかがかというご意見ではないかと思えます。

(委員) 国土強靱化ということは分かるが、注釈がどれくらいになるのかが問題である。

(事務局) ご意見いただいた内容を入れるとすれば部会の報告書に入れさせていただく形になると思う。部会の報告書において、仙台防災枠組みに沿った総合的な災害リスク管理について取り組んでくださいという内容を入れるというようなお話なのかと思う。9月24日の全体会で部会長から会長に部会の内容としての報告を上げていただく。最終的にはそれを踏まえて、基本計画の内容を答申という形で審議会から頂く形になる。答申の中に部会の報告については5つの部会があるので、部会報告の内容を尊重しそのまま付帯意見がついてくるイメージでいるので、答申にこの内容が含まれれば、受け取った行政としては重く受け止め、基本計画をどう修正するか検討していくことになる。

(委員) いつあった会議か。

- (事務局) 2015年3月である。
- (委員) 部会として載せるので、本体に載るかは別の話である。
- (事務局) 仙台防災枠組みについて、報告を部会からの意見として挙げていくという話にまとまったと思うが、残念ながら部会として少人数で集まる会議は今日で最後である。できれば今日この場で皆様でどこの部分にどう文章を修正するかご議論いただきたい。前回会議では仙台防災枠組みに関する発言の内容は入っていないため、ぜひご議論いただけたらと思う。
- (委員) 内容が分かっていないとどう文章に入れたらよいか意見は言えない。
- (事務局) 危機管理の防災の部分に説明を加えたいうえで、例えば、仙台防災枠組みに沿った総合的な災害リスク管理に取り組むこと、というような文章を付け加えさせていただく。そういった内容でよろしければ事務局で文言を検討させていただいたうえで、最終的に部会長・副部会長にご確認いただき文言を整理していくという流れで差し支えなければお願いしたい。
- (部会長) 他にご意見はございますか。他にないようであれば、報告書(案)についての協議はこれまでとし、今出された部分の最終的な修正については部会長・副部会長に一任とさせていただきますと思いますが、よろしいでしょうか。
- (委員) 異議なし。
- (部会長) ありがとうございます。それでは、本日の議論を踏まえた部会報告書の最終調整は部会長・副部会長に一任とさせていただきます、完成した報告書は、次回、審議会第6回会議にて、ご報告させていただきます。
最後に皆様から、全体を通して何かご意見等がございましたらお願いいたします。特にないようですので、本日の議事は以上とし、進行を事務局にお返しいたします。

3 その他

事務局から〔参考資料1〕第5次越谷市総合振興計画基本構想(案)と〔参考資料2〕基本構想案修正一覧表について説明、来月パブリックコメントを実施する旨を報告。
事務局から報酬等の支払い、次回の審議会について説明を行った。

4 閉会

井橋副部会長より閉会のあいさつ

政策課杉野主幹の司会により越谷市総合振興計画審議会環境・防災・産業振興部会第2回会議を閉会

以上

この会議録は、会議内容と相違ないことをここに認め署名する。

令和2年9月24日

越谷市総合振興計画審議会 環境・防災・産業振興部会

署名委員

井橋 吉一
中村 将義
松苗 眞吉